

板橋区環境基本計画2025 進捗状況について

1 本計画について

(1) 位置づけ

本計画は、板橋区基本構想や板橋区基本計画2025で示された施策を環境面から具体化するとともに、国や都の計画並びに、いたばし№1実現プラン及び区の関連個別計画と相互に整合・連携を図っていくものである。

(2) 計画期間

平成28（2016）年度から令和7（2025）年度までの10年間としている。

(3) 指標

- 環境指標（成果指標）：基本目標に対する達成状況を評価する <令和6年度実績（成果指標）>
- 活動指標：環境施策の活動状況を把握する 「順調」3項目、「漸進」4項目、「停滞」3項目

2 全体の総括

- 平成28（2018）年度から10年間を計画期間とする「板橋区環境基本計画2025」においては、区民・事業者・区等の取組により、区内の温室効果ガスの削減やごみの減量など、大きな前進が図られた。
- 令和6（2024）年度末時点で、脱炭素の分野では、区内の温室効果ガス排出量は、基準年の平成26年度比で、43.8 t-CO2減少し、着実に減少を続けている。今後も、排出量の削減目標の達成に向けて、取組みを継続するとともに成果を高めていく。
- 資源循環の分野では、区民一人当たりの一日のごみ排出量は、基準年比で110g減少し、計画期間の終期を前に目標を達成した。
- 自然環境・生活環境の分野では、区内の大気や水（河川等）の状況は、ほぼ環境基準を満たすところとなっており、良好な生活環境が確保されている。植生被覆率に代わる「緑被率」の実績値においては、公有地の樹木の剪定、民有地の樹木と農地の減少により低下してきている（植生被覆率と緑被率の特徴として、植生被覆地は作物（植物体）のない農地は植生被覆地として抽出されず、緑被率は作物のない農地や、植生被覆地として抽出されにくい植生を緑被地としている）。
- 環境教育の分野では、環境教育・環境学習に関する普及・啓発事業（イベントや講座等）や指導者育成事業を実施し、多くの区民等に環境問題に触れる機会を提供し、主体的に行動する人づくりに取り組んできた。コロナ禍の影響により低迷した環境教育・環境学習に関する事業の参加者数が回復傾向にあり、一層の事業の活性化を図っていく。

3 各基本目標の総括

基本目標1 脱炭素社会の実現

- 区内の温室効果ガスの排出量は、継続して減少しているが、目標達成に向け、一層の削減に向けた取り組みが必要である。
- 社会全体では、ゼロカーボンの実現に向けた不断の取り組みが必要となっている中で、新たなニーズに対応しつつ、今後も区・区民・事業者の一体となった取組を推進していく。

基本目標2 循環型社会の実現

- 区民一人当たりの一日のごみ排出量は、ごみ減量や食品ロスの削減への区民意識の定着を背景に、目標を達成した。
- 令和6年度から区内全域に拡大したプラスチック再資源化事業を推進し、さらなるごみの減量とリサイクルの推進を図っていく。

基本目標3 自然環境と生物多様性の保全

- 都市化が進む中で、区内の緑の量に大きな変化はないが、植生被覆率に代わる「緑被率」の実績値においては、公有地の樹木の剪定、民有地の樹木と農地の減少により低下してきている。
- 石神井川をはじめとした河川の水質確保を図るほか、公園などの良好な緑の保全を図っていく。

基本目標4 快適で健康に暮らせる生活環境の実現

- 環境性能に優れた自動車の普及を背景に、大気環境及び自動車騒音の改善が進んだ。
- 公害に関する苦情・相談にはきめ細やかな対応を行い、必要に応じ公害の発生源に対する指導を行うなど、良好な生活環境の確保に努めていく。

基本目標5 「環境力」の高い人材の育成

- 環境教育・環境学習の活動については、コロナ禍の影響が残る中、活動の底上げが必要に状況にある。
- 環境教育プログラムは、利用校の増加により、定着が広がっている状況にある。

基本目標6 パートナリシップが支えるまちの実現

- 区内では、環境登録団体の活動が展開されているが、登録団体の減少や構成員の高齢化が進んでいる。
- 団体や大学等との連携を深め、ボランティアとして関わる機会を広げ、環境のまちづくりを支える人材育成を図っていく。

■ 板橋区環境基本計画 2025 環境指標一覧（令和6年度実績）

| 基本目標 | 環境指標（成果指標） | | | | 活動指標 | | | |
|---------------------|------------|----|----|-----|------|-----|----|-----|
| | 順調 /達成 | 漸進 | 停滞 | その他 | 進展 | 横ばい | 後退 | その他 |
| 1 脱炭素社会の実現 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 3 | 3 |
| 2 循環型社会の実現 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 2 | 2 |
| 3 自然環境と生物多様性の保全 | 2 | 1 | 1 | 0 | 5 | 2 | 4 | 0 |
| 4 快適で健康に暮らせる生活環境の実現 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 5 |
| 5 「環境力」の高い人材の育成 | 0 | 3 | 1 | 0 | 4 | 0 | 4 | 0 |
| 6 パートナーシップが支えるまちの実現 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 | 4 | 2 | 0 |
| 計 | 5 | 6 | 4 | 2 | 16 | 10 | 15 | 10 |

| 指標名 | 基準年値 平成 26 年度 | めざす 方向性 | 目標値 令和 7 年度 | 実績値 令和 5 年度 | 実績値 令和 6 年度 | 進捗率 | 進捗度 ※10 |
|----------------------------------|-----------------------------|------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------|------------|
| 基本目標 1：脱炭素社会の実現 | | | | | | | |
| 区内エネルギー消費量※1 （熱量換算） | — | — | — | 20,545 TJ※4 | 19,997 TJ※5 | — | — |
| 区内温室効果ガス排出量 | 231.8 万t-CO ₂ ※2 | ↘ | 162.3 万t-CO ₂ ※3 | 195.5 万t-CO ₂ ※4 | 188.0 万t-CO ₂ ※5 | 63.0% | 漸進 |
| 基本目標 2：循環型社会の実現 | | | | | | | |
| 区民一人当たりの一日の ごみ排出量 | 689 g※6 | ↘ | 598 g※7 | 598 g | 579 g | 100% | 達成 |
| リサイクル率 | 21.5 %※6 | ↗ | 28.0 %※7 | 21.8 % | (9 月頃確定) | % | |
| 基本目標 3：自然環境と生物多様性の保全 | | | | | | | |
| 区全体の植生被覆率※8 | 18.3 % | ↗ | 21 % | —※9 | 18.57 %※9 | 10% | 漸進 |
| 公園率 | 5.9 % | ↗ | 6.1 % | 5.9 % | 5.9 % | 0% | 停滞 |
| 石神井川における生物化学的 酸素要求量（BOD75%値） | 0.7 mg/L | — | 1.0 mg/L 以下 | 1.3 mg/L | 0.9 mg/L | 66.7% | 達成 |
| 白子川における生物化学的酸 素要求量（BOD75%値） | 3.8 mg/L | ↘ | 2.0 mg/L 以下 | 2.2 mg/L | 2.2 mg/L | 88.9% | 順調 |
| 基本目標 4：快適で健康に暮らせる生活環境の実現 | | | | | | | |
| 微小粒子状物質（PM2.5）の基 準値B レベル以上の日数 | 25 日 | ↘ | 23 日 | 0 日 | 0 日 | 100% 以上 | 達成 |
| 騒音に係る環境基準の達成率 | 79 % | ↗ | 85 % | 77.4 % | 88.0 % | 100% | 達成 |
| 基本目標 5：「環境力」の高い人材の育成 | | | | | | | |
| 人材育成に関わる環境講座参 加者数 | 199 人 | ↗ | 400 人 | 243 人 | 224 人 | 12.4% | 漸進 |
| 外部人材を活用した環境学習 実施校（園）の割合 | 76.1 % | ↗ | 100 % | 62.2 % | 64.2 % | 0%未満 | 停滞 |
| 環境教育プログラム利用校 （園）の割合 | 74.4 % | ↗ | 100 % | 83.8 % | 83.5 % | 35.5% | 漸進 |
| エコ生活（アクション9）の実 施状況 | 75.0 % | ↗ | 100 % | 82.7 % | 82.0 % | 28.0% | 漸進 |
| 基本目標 6：パートナーシップが支えるまちの実現 | | | | | | | |
| 全区民参加型環境保全キャン ペーン参加者数 | 25,674 人 | ↗ | 31,500 人 | 18,388 人※10 | 17,823 人※10 | — | — |
| エコポリスセンター事業への ボランティア等参加者数 | 990 人 | ↗ | 1,300 人 | 622 人 | 963 人 | 0%未満 | 停滞 |
| 環境登録団体数 | 27 団体 | ↗ | 37 団体 | 23 団体 | 22 団体 | 0 %未満 | 停滞 |
| 環境学習講師派遣人数 | 363 人 | ↗ | 500 人 | 329 人 | 379 人 | 11.7% | 漸進 |

※1：「板橋区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の令和2年度までの指標のため、実績のみ参考値として掲載した。

※2：「板橋区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）2025」の基準年値（平成25年度）

※3：「板橋区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）2025」の目標値（令和7年度）

- ※4：令和3年度（オール東京 62 市区町村共同事業「特別区のエネルギー消費量」より）
- ※5：令和4年度（オール東京 62 市区町村共同事業「特別区の温室効果ガス排出量」より）
- ※6：「板橋区一般廃棄物処理基本計画 2025」の基準年値（平成 27 年度）
- ※7：「板橋区一般廃棄物処理基本計画 2025」の目標値（令和 7 年度）
- ※8：植生被覆率＝植生指数が一定以上を示している植生（緑）に覆われている箇所。本値は自動抽出による値であり、目視によるノイズ除去を施していない結果であるため、後工程で明らかになる緑被調査の結果は植生被覆調査の結果と大きく異なる可能性がある。
- ※9：植生被覆率は 5 年ごとの調査（参考 令和元年度実績は 18.1%）
- ※10：キャンペーンの一つである打ち水キャンペーンについては、従来行っていた一堂に集まって行う手法から個人で個別に行う方針としたため、参加者数の把握が困難なことから指標の実績はその他キャンペーン（春・秋の板橋クリーン作戦、ポイ捨て防止キャンペーン）の参加者数を参考値として掲載した。
- ※11：計画最終年度の目標達成に向けた進捗状況。
- | | |
|----|---|
| 達成 | 実績値が目標値に達しているもの |
| 順調 | 基準年値と比較して実績値がこのままのペースで推移した場合に、進捗率が 100%以上になるもの 基本目標 1 の「区内温室効果ガス排出量」については、「板橋区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）2025」において、基準年値を平成 25 年度とし目標値を令和 7 年度の 12 年間で設定しているため、1 年間でおよそ 8.33%数値が改善したものを「順調」とし、今回は令和 4 年度の評価となるため 9 年目の 74.9%を上回れば「順調」とした。基本目標 2 については、「板橋区一般廃棄物処理基本計画 2025」の計画期間が平成 30 年度から始まる 8 年間で令和 6 年度は 7 年目にあたるため、進捗率は 87.5%以上になるものを「順調」とした。 |
| 漸進 | 基準年値と比較して改善はしているものの、このままのペースで推移した場合に 100%に届かないもの |
| 停滞 | 基準年値と比較して 0%以下になるもの |

■ 板橋区環境基本計画 2025 活動指標一覧（令和 6 年度実績）

| 指標名 | | 基準年値 平成 26 年度 | めざす 方向性 | 実績値 令和 5 年度 | 実績値 令和 6 年度 | 進捗度※7 |
|--------|--|-----------------------|------------|--------------------------|-------------------------|-------|
| 基本目標 1 | ▶環境施策 1－①：区民・事業者における省エネ・再エネの推進 | | | | | |
| | 区内の住宅用太陽光発電システム導入発電容量 | — | — | —※1 | —※1 | — |
| | 区公共施設における緑のカーテン実施施設数 | 180 施設 | ↗ | 160 施設 | 157 施設 | 後退 |
| | 環境マネジメントシステム新規構築事業所数 | 14 事業所 | ↗ | 2 事業者 | 2 事業者 | 後退 |
| | 新エネルギー・省エネルギー機器設置補助件数 | 347 件 | ↗ | —※2 | —※2 | — |
| | ▶環境施策 1－②：建物や交通などインフラの低炭素化の促進 | | | | | |
| | 「板橋区建築物等における省エネルギー・環境配慮に関する指針」に基づく省エネ建築物受付件数 | 57 件 | ↗ | 37 件 | 36 件 | 後退 |
| | 街灯の更新 | — 基 | ↗ | 1,193 基 | 1,959 基 | — |
| | 区役所で使用している自動車の低公害車率 | 74 % | ↗ | 70.8 % | 70.8 % | 横ばい |
| | 自転車道整備延長距離（累計） | 4,670m | ↗ | 6,960m | 14,467m | 進展 |
| 基本目標 2 | ▶環境施策 2－①：板橋かたつむり運動の推進 | | | | | |
| | ごみ減量に関する出前講座の実施回数 | 43 回 | ↗ | 44 回 | 44 回 | 横ばい |
| | 資源回収品目数 | 11 品目 | ↗ | 12 品目 | 13 品目 | 進展 |
| | リサイクル推進員研修会参加者数 | 433 人 | ↗ | 187 人 | 262 人 | 後退 |
| | 小型家電の資源売却量※3 | 544,570 kg | ↗ | 431,117 kg | 425,119 kg | 後退 |
| | いたばしエコ・ショップ（ゴールド）認定数 | — | — | —※4 | —※4 | — |
| | ▶環境施策 2－②：適正で効率的なごみ収集・処理体制の構築・運用 | | | | | |
| | 家庭ごみの排出量（可燃・不燃・粗大ごみ） | 110,742 t | ↘ | 101,016 t | 94,160 t | 進展 |
| | 事業系ごみの排出量（可燃持ち込みごみ） | 29,520 t | ↘ | 28,306 t | 9 月頃確定 | |
| | 資源の回収量 | 13,869 t | — | 13,768 t | 18,037 t | — |
| 基本目標 3 | 高齢者・障がい者などに対する戸別収集件数 | 783 件 | ↗ | 908 件 | 927 件 | 進展 |
| | 集団回収登録団体数 | 883 団体 | ↗ | 896 団体 | 897 団体 | 横ばい |
| | ▶環境施策 3－①：板橋らしい良好な緑や水環境の保全・創出 | | | | | |
| | 緑化指導に基づく緑化箇所数 | 90 件 | ↗ | 135 件 | 268 件 | 進展 |
| | 緑化指導に基づく緑化面積 | 59,617 m ² | ↗ | 11,606 m ² | 28,611 m ² | 後退 |
| | 地域がつくる公園制度導入公園数 | 27 公園 | ↗ | 27 公園 | 26 公園 | 横ばい |
| | 花づくり活動登録グループ数 | 83 グループ | ↗ | 83 グループ | 85 グループ | 横ばい |
| | 保存樹木指定本数 | 1,842 本 | ↗ | 1,652 本 | 1,610 本 | 後退 |
| | 雨水流出抑制量 | 4,119 m ³ | ↗ | 10,502 m ³ ※5 | 3,476 m ³ ※6 | 後退 |

※1：※2 の事業終了に伴い評価対象外

※2：令和 3 年 3 月末にて事業終了

※3：小型家電の資源売却については、金属価格の変動の影響を受けるため、基準年値・実績値ともに「資源回収量」を掲載した。

※4：平成 30 年 3 月末にて事業終了

※5：令和 4 年度実績値

※6：令和 5 年度実績値

※7：進捗度の定義は次のとおり。

進展 基準年値に対して実績値が 5 % 以上増加したもの（「めざす方向性」が下向き矢印の場合は減少したもの）

横ばい 基準年値に対して実績値の増減が 5 % 未満のもの

後退 基準年値に対して実績値が 5 % 以上減少したもの（「めざす方向性」が下向き矢印の場合は増加したもの）

| 指標名 | | 基準年値 平成 26 年度 | めざす 方向性 | 実績値 令和 5 年度 | 実績値 令和 6 年度 | 進捗度 |
|--------|-----------------------------------|------------------|------------|----------------|----------------|-----|
| 基本目標 3 | ➤環境施策 3-②：自然とのふれあい促進や自然の恵みの享受 | | | | | |
| | グリーンフェスタ参加者数 | 8,073 人 | ↗ | 1,994 人 | 2,964 人 | 後退 |
| | 緑のガイドツアー参加者数 | 102 人 | ↗ | 125 人 | 81 人 | 後退 |
| | 熱帯環境植物館来館者数 | 103,925 人 | ↗ | 134,317 人 | 154,394 人 | 進展 |
| | エコポリスセンター「環境観察員」登録者数 | 57 人 | ↗ | 63 人 | 65 人 | 進展 |
| | 区民農園応募者数 | 3,144 世帯 | ↗ | 2,476 世帯 | 2,473 世帯 | 後退 |
| 基本目標 4 | ➤環境施策 4-①：大気汚染や騒音などのない生活環境の保全 | | | | | |
| | 公害苦情件数 | 251 件 | ↘ | 255 件 | 217 件 | 進展 |
| | 公害相談件数 | 2,182 件 | — | 489 件 | 260 件 | — |
| | 公害関係法令に基づく改善指導件数 | 201 件 | — | 219 件 | 108 件 | — |
| | 「板橋区大気情報公開システム」アクセス件数 | 458,533 件 | ↗ | 0 件※8 | — | — |
| | 環境調査に関する情報のツイッター発信数 | 25 件 | ↗ | 136 件 | 104 件 | 進展 |
| | ➤環境施策 4-②：潤いのある景観や美しい街並みの保全 | | | | | |
| | 景観形成重点地区指定数 | 4 地区 | ↗ | 5 地区 | 5 地区 | 進展 |
| | 「板橋クリーン作戦」参加者数 | 18,721 人 | — | 17,203 人 | 16,558 人 | — |
| | 「板橋クリーン作戦」におけるごみ回収量 | 6,600 袋 | — | 5,597 袋 | 5,886 袋 | — |
| 基本目標 5 | ➤環境施策 5-①：環境教育の推進、環境保全活動を担う人材の育成 | | | | | |
| | 環境講座・教室開催回数 | 677 回 | ↗ | 730 回 | 491 回 | 後退 |
| | 環境講座参加者数(人材育成に関わる講座を除く) | 22,898 人 | ↗ | 16,916 人 | 17,524 人 | 後退 |
| | 環境学習講師派遣人数 | 363 人 | ↗ | 329 人 | 379 人 | 横ばい |
| | 環境学習施設の入館者数 | 270,195 人 | ↗ | 298,269 人 | 325,185 人 | 進展 |
| | 環境講座受講前後の知識・考え方の変化 | 63 %※10 | ↗ | 83.7 % | 84.6 % | 進展 |
| | ➤環境施策 5-②：わかりやすい環境情報の発信 | | | | | |
| | 区から発信する環境情報の更新回数 | 356 件 | ↗ | 1,279 件 | 1,125 件 | 進展 |
| | 環境イベント等開催回数 | 244 回 | ↗ | 196 回 | 194 回 | 後退 |
| | 環境イベント等参加者数 | 96,949 人 | ↗ | 26,784 人 | 27,401 人 | 後退 |
| 基本目標 6 | ➤環境施策 6-①：環境保全活動への参加や協働を進める仕組みづくり | | | | | |
| | ボランティアなどの協力を受入れたエコポリスセンター事業数 | 183 件 | ↗ | 175 件 | 158 件 | 後退 |
| | 自主講座支援回数 | 2 回 | ↗ | 1 回 | 0 回 | 後退 |
| | 喫煙マナーアップ推進員人数 | 157 人 | ↗ | 48 人 | 45 人 | 後退 |
| | 集団回収登録団体数【再掲】 | 883 団体 | ↗ | 896 団体 | 897 団体 | 横ばい |
| | 地域がつくる公園制度導入公園数【再掲】 | 27 公園 | ↗ | 27 公園 | 26 公園 | 横ばい |
| | 花づくり活動登録グループ数【再掲】 | 83 グループ | ↗ | 83 グループ | 85 グループ | 横ばい |

※8：「板橋区大気情報公開システム」は令和4年度で事業終了

※9：平成27年4月～平成28年1月までの10か月間の平均値

※10：平成28年度実績値